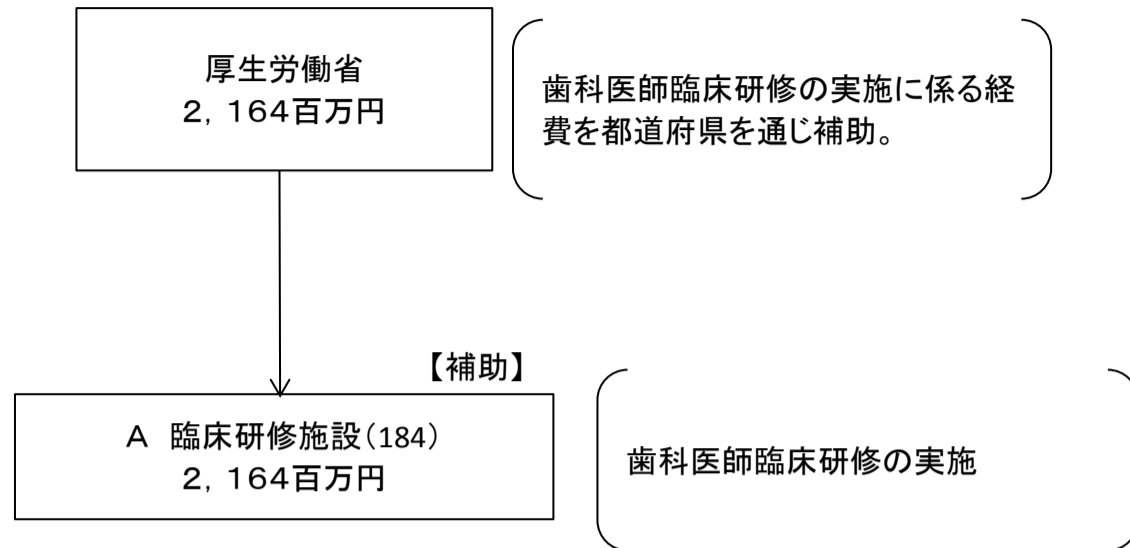


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	歯科医師臨床研修費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度～		担当課室	歯科保健課		課長：上條英之		
会計区分	一般会計		施策名	IV-1-3 医療従事者の資質の向上を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成17年6月28日医政発0628012「歯科医師法第十六条の二第一項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」平成18年7月3日医政発0703012号「歯科医師臨床研修費補助事業の実施について」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	歯科医師臨床研修制度の円滑な実施を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	臨床研修施設における指導歯科医等の確保、研修プログラムの企画立案・管理、研修歯科医の受け入れのための環境整備等に係る経費の補助。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	3,123	2,911	2,234	2,262	2,193	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	3,123	2,911	2,234	2,262	2,193		
	執行額	3,068	2,868	2,164				
執行率(%)	98.2%	98.5%	96.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)	
	歯科医師臨床研修を行う施設に対して臨床研修に係る経費を支援するものであり、支援の成果を示す定量的な指標はなし		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	歯科医師研修医数		活動実績 (当初見込み) 数	2,209	2,246 (-)	2,385 (-)	- (-)	
単位当たりコスト	907,337(円/人)		算出根拠	23年度執行額/23年度歯科医師臨床研修医数				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	歯科医師臨床研修費	2,262	2,193	指導歯科医業務量の見直しや、研修管理委員会の開催回数の見直し				
	計	2,262	2,193					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師臨床研修の必修化にあたって、歯科医師法の改正において「臨床研修を効果的に進めるために、指導体制の充実、研修医の身分の安定および労働条件の向上に努める」よう附帯決議が成されており、臨床研修の円滑な実施を図るための支援が必要。 ・臨床研修の必修化は歯科医師法に規定され、研修終了後の修了登録書は厚生労働大臣が交付することとされており、国が実施する必要がある。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・診療現場への直接の影響が比較的小さく、業務の効率化が見込まれる経費から削減に努めている。 ・交付要綱等において、補助対象、補助率等を定めており、負担関係は妥当である。 ・補助事業であり、交付申請書を審査して事業に必要なもの限定して交付している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導歯科医講習会で講習を受けた指導医により臨床研修医の指導が行われ実効性の高いものとなっている。 ・臨床研修施設が確保され、免許取得者に対し研修が円滑に実施されている。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科医師臨床研修については、①歯科医師としての人格をかん要し、②頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応し、基本的な診療能力を身に付けることが出来るよう歯科医師育成のために実施しており、安心した歯科医療の提供を行うため今後も当該事業の継続は必要である。 ・臨床研修施設が確保され、免許取得者に対して研修が円滑に実施されており、執行率もほぼ見込みにあった金額(96%以上)で執行できている。 ・今後も執行状況等を踏まえて、改善がしていく点がある場合には、的確に反映してまいりたい。 		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	歯科医師臨床研修費については、歯科医師臨床研修制度の円滑な実施を図るための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	当該事業について、歯科医師臨床研修制度の円滑な実施を図るための事業であり、師臨床研修が必修化され6年が経過しているため、経費の見直しを行い、予算の効率化を行った。		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	94	平成23年行政事業レビュー	0078

※平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.学校法人 総持学園			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	指導歯科医、プログラム責任者等	129			
需用費	光熱水費等	17			
旅費	学会等参加旅費	3			
計		149	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	学校法人 総持学園	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	149		
2	学校法人 大阪歯科大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	132		
3	学校法人 日本大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	129		
4	学校法人 日本歯科大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	125		
5	学校法人 愛知学院	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	120		
6	学校法人 明海大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	115		
7	学校法人 東京歯科大学千葉病院	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	101		
8	学校法人 神奈川歯科大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	87		
9	公立大学法人 九州歯科大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	86		
10	学校法人 日本大学	指導医に係る人件費、研修に必要な経費等	84		